

# 朱雀だより

2020年度 No.3

朱雀自治連合会, 社会福祉協議会,  
自主防災防犯協議会, 民生委員児童委員協議会,  
万年青年クラブ連合会, 女性防災クラブ

<https://suzakuchiku.kagoyacloud.com/>

平素は地域活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
朱雀だより令和2年度第3号は、地域団体合同で発刊いたします。  
今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により地域活動が思うように開催できませんでしたが、  
一日も早く収束し、楽しい地域が戻ってくることを祈ります。

自治連合会  
社会福祉協議会  
自主防災防犯協議会  
民生委員・児童委員協議会  
万年青年クラブ連合会  
女性防災クラブ

会長 作間 泉  
会長 古川 千鶴子  
会長 貫上 真由美  
会長 大城戸 建雄  
会長 高山 尚也  
会長 馬場 宏美

## 朱雀地区自治連合会

**投票所が変更になります**

朱雀小学校体育館 ⇒ **朱雀地域ふれあい会館** (令和3年4月～)

### 令和3年度の主な行事予定

8月21日(土) 第41回朱雀地区夏まつり(22日予備日)  
10月31日(日) キッチンカー・フェスタ 2021  
朱雀音楽祭 (同時開催)

### 朱雀ふれあい公園の整備事業

3月末完了予定: コミュニティー会館前駐車場  
27台 ⇒ 37台に 整備工事中  
4月末完了予定: 新築トイレ北に 大型遊具新設工事 3月～工事開始

## 万年青年クラブ連合会

平素は万青クラブの活動にご協力とご理解をいただき誠に有難うございます。  
昨年度は猛威を振るう新型コロナウイルス感染拡大で、高齢者が感染すれば重症化するリスクが非常に高いとされ、安全を確保する意味から殆んど行事活動は中止、延期となり残念な一年でした。

本年度(令和3年度)はワクチン接種の効果で新型コロナウイルス感染拡大が収束すれば、奈良市万年青年クラブ連合会の基本方針である「健康、友愛、奉仕」の三本柱に「教養」を加えた四本柱のもとで、万青単位クラブならびに自治連合会、社会福祉協議会など諸団体と連携しながら、お互いに助け合い支え合って健康長寿を目指し、楽しい人生を歩み続けたいと思っています。そして、昨年度同様の事業活動を開始したいと考えておりますので、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。

## 自主防災防犯協議会

今年度は、新型コロナウイルス感染症により日常生活に支障をきたした一年でした。セーフティ朱雀の活動においても、「子ども見守りボランティアのつどい」「防災防犯パトロール」「サンタ・マリア消防・要支援者避難訓練」「防災防犯研修会」など、3密を避けるため中止せざるを得ない状況となりました。

そんな中で、役員の方々と地域の皆さまのご理解ご協力により、「避難行動要支援者支援」「子ども見守り活動」や新たに「防災マップづくり・まち歩き」を行い、「防災総合訓練」は、自治会での安否確認訓練や災害対策本部での情報収集訓練などコロナ禍の中、感染対策を考慮した上で実施できたものもありました。



避難所開設



安否確認



【自主防災総合訓練の様子】

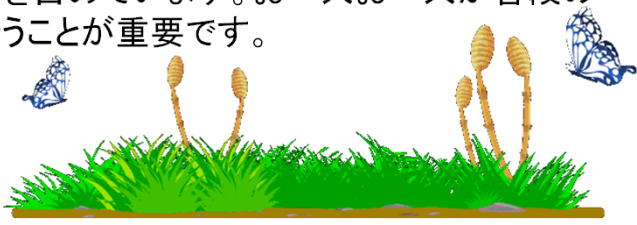
## 女性防災クラブ

平素は当クラブに住民の皆様のご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。今年度はコロナに振り回され、中止行事も多々あり本来の活動ができない状態です。

そんなコロナ渦中、東日本大震災の大きな余震が発災10年後に起こり、ドキリとさせられました。被災された地域の方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、住民の皆様には今一度防災対策についてご家族と話し合う機会を設けていただければと思います。

さて、消防庁では『その火事を 防ぐあなたに 金メダル』を2020年度全国統一防火標語とし、令和3年3月1日から7日まで7日間にわたり、「春期全国火災予防運動」を実施します。

奈良市においても今年に入ってから住宅火災が増えています。令和元年の住宅火災による死者数は全ての火災による死者数の約7割を占めています。お一人お一人が普段の生活の中で、防火意識を高め、火災予防対策を行うことが重要です。



# 社会福祉協議会

## 前進につながる地道な活動を続けます！

令和2年度は前年度の終わりから続く新型コロナ感染拡大一色の一年でした。相次ぐ緊急事態宣言に、朱雀地区社会福祉協議会の大きな活動も休止を余儀なくされました。

「バザー、夏まつり、敬老祭」の三大事業と「喫茶サロン」は三密につながる、飲食を伴う事業であるためやむを得ず中止としました。そんな中、「脳の健康教室」「レベル別3種の体操」「うたのサロン」「楽器サロン」については考え得る最大の感染対策と工夫をこらして、途中から実施しました。

また、市社協のいち早い困窮家庭への支援プロジェクトに連動し「食品提供プロジェクト」を実施、地域のみなさまに大きなご協力を頂きました。そして、高齢化著しい朱雀の今後にますます必要な「みまもり活動の再構築」をめざしての学習会や、毎月発信の広報紙「マンスリーすぎく社協」も続けることができました。

コロナ禍が続く中、来年度どれくらいの活動ができるか不明ですが、少しずつでも前進につながる地道な活動を続けていきます。

### 令和3年度の社協行事予定

- 8月21日(土) 夏まつり
- 10月 3日(日) 敬老祭
- 11月 7日(日) 福祉バザー



# 民生児童委員協議会

## 奈良市子どもセンター(仮称)について

奈良市民生児童委員協議会連合会で設立を要請していた「子どもセンター」の建設が始まり(柏木公園内)、来春には開設する予定です。子どもの安心・安全を確保し育成する総合施設です。

### [施設内容]

① キッズスペース	子どもが楽しく遊ぶことの出来る全天候型の屋内外のスペース
② 地域子育て支援センター	0～3歳児とその保護者の遊び・交流の場子育て相談・育児情報
③ 子供発達センター	就学前児童の発達に関する相談療育を要する児童の指導・訓練
④ 子供家庭相互支援拠点	子育て相談さまざまな子育てニーズへの対応
⑤ 児童相談所・一時保護所	専門職による専門診断・相談・援助・里親制度や施設入所斡旋など

現在奈良市では、児童虐待相談、子ども発達センター療育相談、地域子育て支援センター利用などが増加傾向にあります。1日も早くこれらに対応して、安全で安心して暮らせる子供たちの環境の整備が急務です。年間10億円が国の補助金で、すでに篤志家からの寄付、ふるさと納税などで6,250万円集まっているそうです。市職員も他市の施設での研修に出向いています。市民の関心度も高く、未来を託す子供たちが健全に育っていくためのセンター開設と事業の発展に、民生・児童委員としても協力していきたいと思えます。

朱雀地区の皆様にも応援よろしくお願ひ致します。



## 学校長より 地域にメッセージ ②

奈良市立平城東中学校 中原 恭輔 校長先生

今年度は、コロナウイルス感染拡大防止の影響をうけ6月からの始まりとなり、いろいろ行事が変更される1, 2学期でした。しかし、生徒たちは、「ピンチはチャンス」という言葉があるように、毎日元気に登校しそれぞれの活動に取り組みました。

大きな行事といえば、やはり文化発表会と体育大会です。

文化発表会では学年発表や文化部の展示等を楽しみにしているのですが、今年は文化部展示発表週間として挿絵の冊子やミニボディアのワンピース等の作品展示を行いました。

また吹奏楽部は中庭コンサートを行い、アンコールを含め6曲演奏しました。その音色は校内だけにとどまらず道路で立ち止まり音色に慕っている方もおられました。

この文化部展示発表週間は密になることを避けたために保護者や地域の方々への案内は控えまして、多くの方々に観てもらうことができませんでした。

とても残念でしたが、生き生きとした作品の作成や演奏を行うことができました。

体育大会は、スポーツフェスタとして玉入れ・綱引き・全員リレーの3種目に限定し学年ごとに午後から行いました。

例年に比べ縮小された行事でしたが、クラスで団結し作戦を考えてかごに玉を入れたり、必死になって綱を引いたり、また、全員リレーではどうすれば一人一人の力を発揮できるかを考え、クラス一丸となりとても白熱しました。



そして、3年生にとって生涯思い出として残る修学旅行。当初は沖縄を予定していたのですが、伊勢方面への校外学習へと変更しました。

2泊3日の修学旅行が日帰りになり残念ではありましたが、鳥羽水族館やおかげ横丁で友だちとともに過ごすことができ楽しい一日になりました。



「子どもは、地域の宝」と言いますが、これからの子どもたちは先行き不透明な世の中で、withコロナといわれる時代に強く逞しく生きていかなければなりません。

その力を身に付け、大きく成長していくには、地域の方々の温かい応援等が必要です。これからは「地域は、子どもたちの宝」になっていくと思います。

学校も地域との絆を大切にしながら取り組んでいきます。これからもよろしくお願いいたします。